

# ポジションロック機能

MATRIX TRADER

指定したポジションを決済しないようにポジションをロックする機能です。

ポジションロック機能で指定したポジションをロックした場合、ロックしたポジションが決済されるのは、成行またはストリーミング以外の指定決済注文、もしくはロスカットのみとなり、全決済注文や反対売買等では決済されません。

また、ロックしたポジションが決済されないことにより、ポジションが両建となる場合があります。両建となった場合は、スワップポイントやスプレッドなどお客様にとって不利になります。

ポジションロック機能を使用するためには、まず設定が必要です。

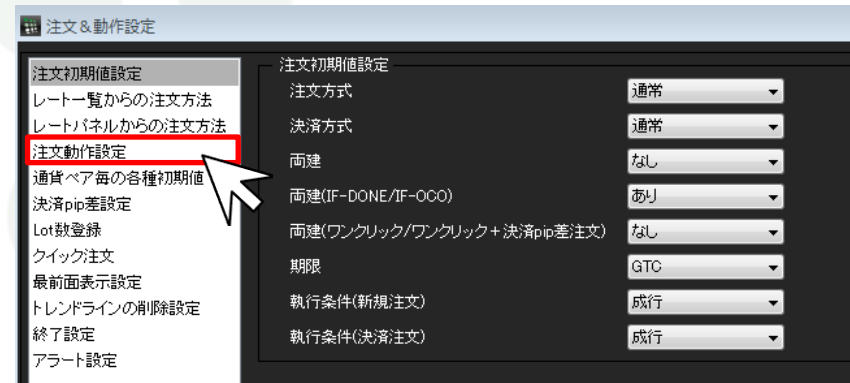


## 【ポジションロック設定方法】

①メニューバー【設定】→【注文 & 動作設定】をクリックします。



②【注文 & 動作設定】画面左側のメニュー【注文動作設定】をクリックします。



MATRIX TRADER

- ③画面右側の表示が【注文動作設定】の設定項目に切り替わります。  
【ポジションロック機能】をクリックし、【使用する】に変更します。

注文動作設定	
注文ダイアログ	残さない
注文ダイアログ(スリーシク)	残さない
確認画面	表示する
確認画面(スリーシク)	表示しない
確認画面(全決済)	表示する
注文・約定受付メッセージ	表示する
注文・約定受付メッセージ(一括注文)	表示しない
単一決済注文レート差基準額	現在レート
ワンクリック決済	使用しない
ワンクリックデレ	使用しない
ポジションロック機能	使用する
反対売買時の決済順序	使用しない
反対売買時の決済順序(追加オプション)	決済注文が登録されているポジションであっても後回ししない

- ④ポジションロック機能の注意文が表示されます。内容を確認し、良ければ【はい】をクリックします。

**ポジションロック機能**

ポジションロック機能を有効にすると、ポジション一覧よりポジションロック機能を利用できます。

ポジションロック機能で指定したポジションをロックした場合、ロックしたポジションが決済されるのは、成行またはスリーミング以外の指定決済注文、もしくはロスカットのみとなり、全決済注文や反対売買等では決済されません。

また、ロックしたポジションが決済されないことにより、ポジションが両建となる場合があります。両建となった場合は、スワップポイントやスプレッドなどお客様にとって不利となります。

ポジションロック機能を有効にしますか？

⑤ポジションロック機能の設定が【使用する】になっていることを確認し、画面下部の【決定】をクリックします。

ポジションロック機能	使用する
反対売買時の決済順序	約定日時の古い順(FIFO)
反対売買時の決済順序(追加オプション)	決済注文が登録されているポジションであっても後回ししない



⑥【ポジション一覧】に【ロック/解除】ボタンが表示されました。これで設定は完了です。

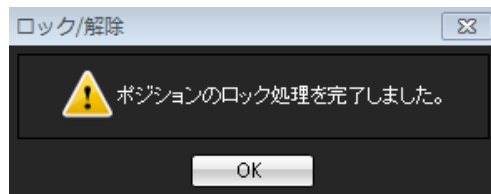
ポジション一覧						
	決済注文	一括決済注文	CSV出力	全通貨	全売買	ロック/解除
<input type="checkbox"/>	ポジション番号	通貨ペア	売買	約定Lot数	残Lot数	約定価格
<input type="checkbox"/>	1706800016443322	USD/JPY	買	1	1	114.430
<input type="checkbox"/>	1706800016439722	USD/JPY	買	1	1	114.428

## 【ポジションのロック方法】

- ①【ポジション一覧】からロックしたいポジションにチェックを入れ、【ロック/解除】のプルダウンボタンをクリックし【ロック】をクリックします。



- ②「ポジションのロック処理が完了しました」のメッセージが表示されたら【OK】をクリックします。



- ③【ポジション一覧】でポジションがロックされていることを確認してください。

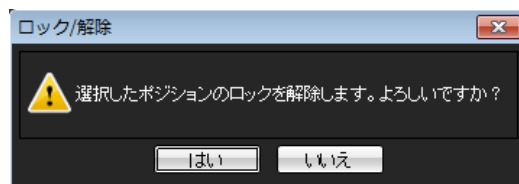


## 【ポジションのロック解除方法】

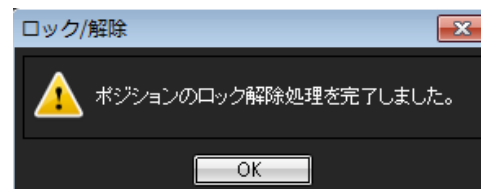
- ①【ポジション一覧】からロックを解除したいポジションにチェックを入れ、【ロック/解除】のプルダウンボタンをクリックし【ロック解除】ボタンをクリックします。



- ②確認画面が表示されたら【はい】をクリックします。



- ③「ポジションのロック解除処理が完了しました」のメッセージが表示されたら【OK】をクリックします。



- ④【ポジション一覧】でポジションのロックが解除されていることを確認してください。

